

2026年5月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）



2026年1月14日

東・福

上場会社名 株式会社エムビーエス 上場取引所 東・福  
 コード番号 1401 URL <https://www.homemakeup.co.jp/>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 山本 貴士  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役経営企画室長兼管理部長（氏名） 栗山 征樹 (TEL) 0836-54-1414  
 半期報告書提出予定日 2026年1月14日 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年5月期第2四半期（中間期）の業績（2025年6月1日～2025年11月30日）

（1）経営成績（累計） （%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期中間期	2,356	5.1	355	28.2	373	23.3	257	24.0
2025年5月期中間期	2,241	4.5	277	1.2	303	4.4	207	4.9
	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益					
2026年5月期中間期	円 銭 36.48		円 銭 —					
2025年5月期中間期	円 銭 28.34		円 銭 —					

（2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2026年5月期中間期	4,759		3,608		75.8	
2025年5月期	4,878		3,696		75.8	
（参考）自己資本	2026年5月期中間期 3,608百万円		2025年5月期 3,696百万円			

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年5月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 13.00	円 銭 13.00
2026年5月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 13.00	円 銭 13.00
2026年5月期（予想）			—	13.00	13.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年5月期の業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,200	10.3	700	11.8	739	9.9	500	5.9	70.11

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

	2026年5月期中間期	2025年5月期	7,732,000株
2026年5月期中間期	800,049株	2025年5月期	600,006株
2026年5月期中間期	7,053,169株	2025年5月期中間期	7,322,944株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する前提に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等について、添付資料2頁「1. 当中間期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(持分法損益等)	7
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	10

## 1. 当中間期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当中間期におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続いたものの、原材料価格の高止まりや人手不足の深刻化、金融政策の動向等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が属する建設業界におきましては、公共投資は堅調に推移した一方、建設資材価格や労務費等の高騰による工事収益の圧迫や建設業従事者の高齢化と人材確保の問題等により、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は、引き続き既存店におけるパートナー（工務店等）との関係強化に取り組み、受注拡大を図って参りました。また、原価低減と経費削減、工事採算性を重視した受注方針の徹底、施工管理と品質・技術の向上、定期的に施工会議を開き安全・良質な工事の提供を努めるとともに、業容拡大や収益力の向上等も図って参りました。

これらにより、当中間会計期間における売上高は、2,356,722千円（前年同期比5.1%増）となりました。営業利益は、売上高の増加に伴う売上総利益の増加により355,237千円（前年同期比28.2%増）となりました。経常利益は、373,711千円（前年同期比23.3%増）、中間純利益は、257,307千円（前年同期比24.0%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

#### （ホームメイキャップ事業）

ホームメイキャップ事業におきましては、工事が順調に進捗したことにより、売上高は2,274,826千円（前年同期比3.8%増）となり、セグメント利益は488,059千円（前年同期比18.3%増）となりました。

#### （建築工事業）

建築工事業におきましては、新築工事・改修工事等が減少したため、売上高は44,792千円（前年同期比8.9%減）となり、セグメント損失は6,841千円（前年同期は2,448千円のセグメント損失）となりました。

#### （その他）

不動産売買取引を行う不動産事業とF C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等で構成されるその他の事業におきましては、不動産販売の増加により、売上高は37,103千円（前年同期比3,330.5%増）となり、セグメント利益は1,744千円（前年同期比656.6%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当中間会計期間末における資産の部は、前事業年度末に比べ118,939千円減少し、4,759,449千円となりました。これは主に、現金及び預金の245,028千円の減少、販売用不動産の34,180千円の減少、仕掛販売用不動産の23,723千円の減少、投資有価証券の116,707千円の増加、投資不動産の47,080千円の増加、未成工事支出金の10,113千円の増加等によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ31,131千円減少し、1,150,628千円となりました。これは主に、支払手形の100,340千円の減少、買掛金の31,992千円の増加、工事未払金の23,573千円の増加等によるものであります。

純資産の部は、前事業年度末に比べ87,807千円減少し、3,608,821千円となりました。これは主に、自己株式の取得による268,971千円の減少、利益剰余金の164,591千円の増加等によるものであります。

### （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月期の業績予想につきましては、2025年7月14日公表の業績予想数値から変更はありません。

## 2. 中間財務諸表及び主な注記

## (1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年5月31日)	当中間会計期間 (2025年11月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,827,413	1,582,385
電子記録債権	50,272	58,290
受取手形、完成工事未収入金及び契約資産	967,538	966,221
売掛金	23,930	22,126
有価証券	117,322	125,057
未成工事支出金	92,602	102,716
販売用不動産	112,608	78,427
仕掛販売用不動産	39,286	15,562
原材料及び貯蔵品	56,754	48,939
その他	24,703	33,187
貸倒引当金	△22,300	△17,242
流動資産合計	3,290,133	3,015,672
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	252,812	241,875
無形固定資産	13,379	10,314
投資その他の資産		
投資有価証券	377,818	494,525
投資不動産	524,068	571,148
その他	471,648	482,737
貸倒引当金	△51,471	△56,824
投資その他の資産合計	1,322,063	1,491,587
固定資産合計	1,588,255	1,743,777
<b>資産合計</b>	<b>4,878,389</b>	<b>4,759,449</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形	255,171	154,831
工事未払金	544,611	568,185
買掛金	62,974	94,966
未払法人税等	87,727	128,887
完成工事補償引当金	39,456	43,100
その他	180,008	149,897
流動負債合計	1,169,950	1,139,868
<b>固定負債</b>		
資産除去債務	1,959	1,961
その他	9,850	8,798
固定負債合計	11,809	10,759
<b>負債合計</b>	<b>1,181,760</b>	<b>1,150,628</b>

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年5月31日)	当中間会計期間 (2025年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	391, 329	391, 329
資本剰余金	400, 096	400, 096
利益剰余金	3, 274, 610	3, 439, 202
自己株式	△384, 580	△653, 551
株主資本合計	3, 681, 456	3, 577, 077
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15, 172	31, 744
評価・換算差額等合計	15, 172	31, 744
純資産合計	3, 696, 628	3, 608, 821
負債純資産合計	4, 878, 389	4, 759, 449

## (2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
売上高	2,241,461	2,356,722
売上原価	1,557,238	1,576,655
売上総利益	684,222	780,066
販売費及び一般管理費	407,169	424,829
営業利益	277,053	355,237
営業外収益		
不動産賃貸収入	7,461	8,915
有価証券利息	4,798	9,822
貸倒引当金戻入額	446	-
助成金収入	15,266	40
その他	3,344	6,510
営業外収益合計	31,316	25,288
営業外費用		
支払利息	204	158
支払手数料	1,213	3,277
減価償却費	2,122	2,513
その他	1,665	864
営業外費用合計	5,206	6,814
経常利益	303,163	373,711
特別利益		
固定資産売却益	1,367	1,260
特別利益合計	1,367	1,260
特別損失		
固定資産除却損	0	-
特別損失合計	0	-
税引前中間純利益	304,531	374,972
法人税、住民税及び事業税	98,553	121,051
法人税等調整額	△1,545	△3,386
法人税等合計	97,008	117,664
中間純利益	207,522	257,307

## (3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前中間純利益	304,531	374,972
減価償却費	15,303	17,401
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,502	295
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	6,292	3,643
受取利息及び受取配当金	△5,452	△11,501
支払利息	204	158
有形固定資産売却損益(△は益)	△1,367	△1,260
有形固定資産除却損	0	-
投資不動産賃貸収入	△7,461	△8,915
投資不動産賃貸費用	490	796
助成金収入	△15,266	△40
売上債権の増減額(△は増加)	△592,278	△4,896
棚卸資産の増減額(△は増加)	△83,624	31,678
仕入債務の増減額(△は減少)	485,723	△44,774
未成工事受入金の増減額(△は減少)	3,708	1,831
その他	△38,772	△42,344
小計	77,533	317,045
利息及び配当金の受取額	653	8,848
利息の支払額	△204	△158
助成金の受取額	266	40
法人税等の支払額	△136,668	△80,867
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△58,419</b>	<b>244,908</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の売却による収入	7,001	5,938
有形固定資産の取得による支出	△65,564	△5,912
投資不動産の賃貸による収入	7,461	8,915
投資不動産の賃貸による支出	△490	△796
投資不動産の取得による支出	-	△24,717
投資有価証券の取得による支出	△245,232	△99,998
投資有価証券の売却による収入	254,963	-
保険積立金の積立による支出	△28,158	△11,120
貸付金の回収による収入	1,340	-
敷金及び保証金の差入による支出	△154	△50
敷金及び保証金の回収による収入	237	84
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△68,594</b>	<b>△127,656</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△1,029	△1,074
自己株式の取得による支出	△88,360	△268,971
配当金の支払額	△58,867	△92,715
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△148,256</b>	<b>△362,761</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,143	482
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△276,415	△245,028
現金及び現金同等物の期首残高	1,537,141	1,827,413
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,260,726	1,582,385

## (4) 中間財務諸表に関する注記事項

## (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年7月18日開催の取締役会決議に基づき、自己株式100,000株を129,805千円で取得、2025年10月16日開催の取締役会決議に基づき、自己株式100,000株を139,103千円で取得しております。

この結果、当中間会計期間末において、自己株式が268,908千円増加しております。

## (持分法損益等)

	前事業年度 (2025年5月31日)	当中間会計期間 (2025年11月30日)
関連会社に対する投資の金額	一千円	一千円
持分法を適用した場合の投資の金額	一千円	一千円
持分法を適用した場合の投資損失(△)の金額	△24,481千円	一千円

(注) 関連会社であります株式会社リグノマテリアは、2024年12月24日付けで当社代表取締役山本貴士が社外取締役を辞任し、また2025年1月6日付けで当社が保有する株式の一部を譲渡したため、関連会社に該当しなくなっています。前中間会計期間の「持分法を適用した場合の投資損失(△)の金額」には、当該関連会社であった期間における持分法を適用した場合の投資損失の金額(△)を含めております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前中間会計期間(自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキヤ ップ事業	建築工事業	小計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,191,212	49,167	2,240,380	1,081	2,241,461
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,191,212	49,167	2,240,380	1,081	2,241,461
セグメント利益又は損失(△)	412,638	△2,448	410,189	230	410,419

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーディング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	410,189
「その他」の区分の利益	230
全社費用(注)	△133,366
中間損益計算書の営業利益	277,053

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当中間会計期間(自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキヤ ップ事業	建築工事業	小計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,274,826	44,792	2,319,618	37,103	2,356,722
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,274,826	44,792	2,319,618	37,103	2,356,722
セグメント利益又は損失(△)	488,059	△6,841	481,218	1,744	482,962

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産売買取引を行う不動産事業とFC加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	481,218
「その他」の区分の利益	1,744
全社費用(注)	△127,725
中間損益計算書の営業利益	355,237

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間会計期間(自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキヤ ップ事業	建築工事業	計		
ホームメイキヤップ工事	1,977,077	—	1,977,077	—	1,977,077
足場工事	27,784	—	27,784	—	27,784
建築工事	—	49,167	49,167	—	49,167
材料販売	186,350	—	186,350	1,081	187,432
その他	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	2,191,212	49,167	2,240,380	1,081	2,241,461
外部顧客への売上高	2,191,212	49,167	2,240,380	1,081	2,241,461

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

当中間会計期間(自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキヤ ップ事業	建築工事業	計		
ホームメイキヤップ工事	2,116,819	—	2,116,819	—	2,116,819
足場工事	38,256	—	38,256	—	38,256
建築工事	—	44,792	44,792	—	44,792
材料販売	119,751	—	119,751	1,661	121,412
その他	—	—	—	35,442	35,442
顧客との契約から生じる収益	2,274,826	44,792	2,319,618	37,103	2,356,722
外部顧客への売上高	2,274,826	44,792	2,319,618	37,103	2,356,722

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産売買取引を行う不動産事業とF C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。